

大学時代の学びと 貴重な経験を活かし 広い視点で 県庁業務に 携わっていきたい

選択肢を広げ 自ら進んで行動した4年間

授業で知り合った友人とお互いを高め合い、1・2年次から将来について積極的に考え行動してきました。その中で将来の選択肢を一つに絞らず、教職課程を続け、学習ボランティアなど課外活動にも進んで取り組んだことで成長につながったと感じています。就職活動では、中央大学生協と連携する予備校やキャリアセンターで、エントリーシートの添削や面接練習をきめ細やかにしていただいたので、本番は自信をもって臨むことができました。

地元を離れて知った 故郷の魅力と可能性

幼いころから地元が大好きで、地元に貢献したいという思いを強く持っていました。父親が公務員だったこともあり、自分にとっても「地域のために働く」ことが大きなやりがいになると考えていました。大学進学を契機に上京し、アルバイトやボランティア活動などを通じてさまざまな人と関わる中で、静岡県の新たな魅力や発展の可能性を実感。県職員を志したきっかけや初心を忘れずに、地域や県民のために尽力していきたいと思います。



4年 | 堀江 渚沙さん

内定先 | 静岡県庁

教育学専攻 / 静岡県立三島北高等学校 出身